

〈学習の導入〉

- ・ 家で読んでみた人いますか。(児童全員が挙手。)
- ・ 読む場面(八つ。6は長いため二つに分け、計九つ。)と読む人の確認。読む人は立って大きな声でゆっくり。聞く人は本を持ってしっかり聞いてください。
- ・ この文章に繰り返し出てくる言葉があります。考えながら読んでください。

*よむ
九人で、区画ごとに教科書を音読。

T どの人もゆっくり読んでくれたね。いつでも、ゆっくり丁寧に読むことが大切です。

+9..52

〈板書「町の幸福論―コミュニティデザインを考える」〉

T 幸福論、とある。論と言ったらどういうことなのか。論に近い言葉があるんだけど、何かな。

*題目について

C コミュニティデザインだと思います。

T 中身はそれね。

C 町？

T それではないね。

C 考える。

T どう？みなさん。 C (うなづく。)

T 町の幸福についての考え、ということだね。 ・幸福は分かるでしょう。町の幸福とはだれの幸福ですか。

C 住民だと思います。

T その住民ですね。住民という意味に近い言葉は？副題にあります。

C コミュニティデザイン。

T コミュニティデザイン、の言葉のうちのどっち？

C コミュニティ。

T 人が集まっていればコミュニティと言えるかどうか。これは誰の考えだったの。

C 山崎 亮さん。

T 山崎さんは何が大事、って言ってるの。それが繰り返し出てくる言葉になってるんだよ。平仮名で書いている大事な言葉がありました。

C 人のつながり。 (T 「つながり」と板書。)

T つながりがあつて初めてコミュニティなんだ、ということがこの題。デザインと言ったら、何を思い浮かべるのかな。例えば、車のデザイン、洋服のデザイン。デザインは、そういう形や色をつくるものでしょう。コミュニティデザインは何をデザインするの。

C つながり。

T 山崎さんの言う幸福論、山崎さんの頭だけで考えたことですか。・ここには実際にあったこともちゃんと書いてあったでしょ。

実際の例が写真に出てるね。どこにある？

C 142ページ。 C 土祭。

*よむ



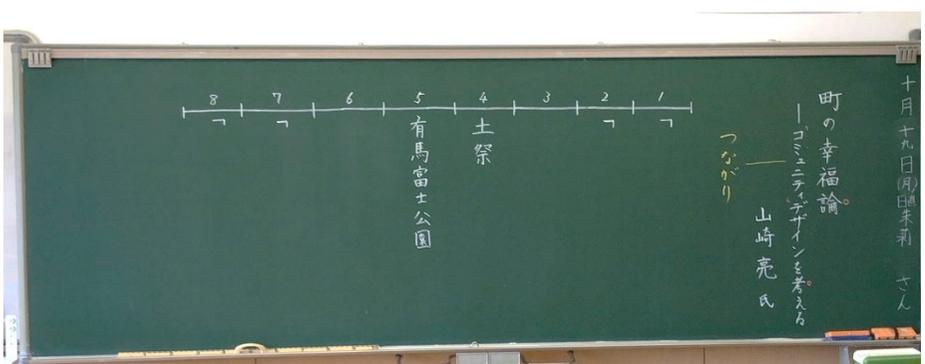
- T 並んでいるのは何。 C 土器。
- T 焼き物だね。焼き物を作ったのは。 C 市民。
- T 14 ページは写真じゃないけど表がある。何の表ですか。
- C 来園者の数。
- T 来園者の数はだんだん・・・？
- C 増えている。
- T あと分かることは。
- C 実施数。 C グループ数。
- T いつからいつまでのこと。 C 2011年まで。
- T 有馬富士公園のことでしたね。 次は・・・。
- C 海士町。
- T 廃校になったら大変、という事例でした。これは、うまくいった話？ 失敗した話？
- C うまくいった。
- T だから、この幸福論はうまくいってます、意味があります、という話ですね。

- T ノート一行に一つずつ、1〜8まで番号を書いてください。
- 1から8、それぞれの中から、大事な言葉を探して書いてもらいたい。ヒントがあります。『』この印はふつうは？ C せりふ。
- T そう、お話ししたときだよね。「」がついた言葉を探すのがヒントの一つ目。ただ、全部にはついていません。2には二つあるけど、どっちを選ぶかは自分で考えてください。
- T 3と6はこの言葉が大事、というのをよく読んで探してください。

(児童の様子を机間巡視で確かめながら、板書。
1に「豊かな未来」 7に「島留学」 8に「町の幸福」。
書くのが難しい児童に、黒板を見て書いていい、とアドバイスする。)

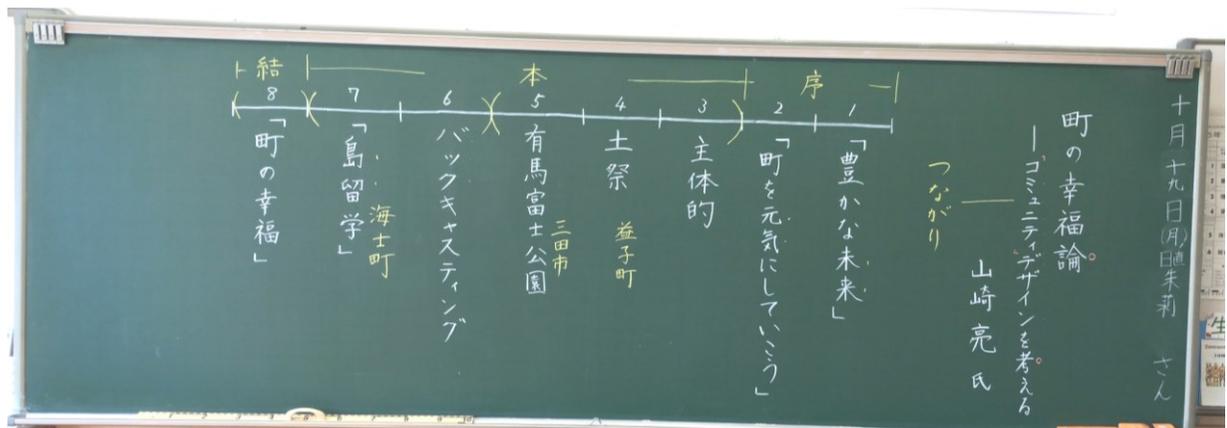
- T そこでやめましょう。はつきり決まったところを書きました。二番、二つあるんですけど、
- 「コミュニティデザイン」の方を書いた人。 (C 半数ほど挙手)
「町を元気にしていこう」を書いた人。 (C 半数ほど挙手)
- T どちらも正しいんです。「町を元気に・・・」を今日は使うということとです(2に「町を・・・」と板書)。
- T 3は、この時間は「主体的」を使います。
- 6は何書いた？(「バックキャストイング」と板書。)わたしはこれを書きました。これじゃなくても問題ないんですよ。
- ノートを閉じてください。立って、順番にゆっくり読んでください。

- (4・5・6の事例の地域名を黄チョークで板書。)
- T 町を元気に、というんだけど、元気がなくなったのは？
- C 7番。
- T 人がいなくなってしまうんだものね。こうならないためにやった方法は？ C バックキャストイング。



*かく

*板書に「 のみ、ヒントとして書く。



- T どこからバック、戻るんですか。
- C 過去。 C 未来。
- T 豊かな未来から戻ってくるのがバックキャスティング。キャストは配役、役ってこと。今の役、やることをやるのがバックキャスティングなんだそうです。
- T 4、5の事例は何の事例ですか。
- C 主体的。
- T 主体的ということは、町の人が：（ C 自分で ）ということだよ。
- T 3、7のところが事例のところ。イースター島のときにやったよ。
- C 本論。
- T 8は？ C 結論。
- T 1、2は？ C
- T 教科書見よう。 C 序論。
- T そういいうつくりになっているのが分かります。読んで終わりにしていいこう。

* 指音読。

